

宮本輝仁 (MIYAMOTO Teruhito)

グループ長

博士 (農学)

- 1967 埼玉県生まれる
- 1993 農林水産省農業工学研究所採用
- 1997 九州農業試験場 生産環境部 資源評価研究室
- 2006 農研機構農村工学研究所 農地・水資源部
- 2011 農地基盤工学研究領域 畑地工学担当
- 2020 農地基盤工学研究領域 水田整備ユニット
- 2021 農地基盤情報研究領域 農地整備グループ



シンポジウムにて

研究者の横顔

<データ駆動型地下灌漑を目指して (研究について)>

前回 (2013年12月)、研究者の横顔に登場して以来、研究対象が畑地から水田転換畑に代わりました。水田を畑地として使うには排水性が重要になるだけでなく、干ばつ時には灌漑も行わなくてはなりません。暗渠を利用した地下灌漑ができるような仕組みが出来てきていますが、土壌水分を思うように制御できるようにするのは難しい状況です。また、温室効果ガスによる温暖化も深刻になってきています。そのため、地下灌漑を使って作物の好適生育環境を作りつつ、温室効果ガスの発生等の抑制ができないか考えています。今年度から科研費を獲得し、水ポテンシャルと作物や土壌微生物の関係を詳しく調べることにより、温室効果ガスの発生抑制や硝酸態窒素負荷の削減につながり、作物生産にも有効な水ポテンシャル範囲を明らかにしたいと考えています。そして、センシングデータをもとに水ポテンシャルを指標とする地下水水位制御方法を開発したいと思います。

<リフレッシュ休暇を使って台湾旅行>

昨年度、勤続30年表彰をいただくとともに、今年度、10日間のリフレッシュ休暇を取得させていただきました。これまでお世話になった多くの方々に感謝いたします。

リフレッシュ休暇を使って台湾に旅行 (移動も含めて7日間) に行ってきました。普通であれば2泊3日くらいの旅行かもしれませんが、無理をせず、朝もゆっくり起きて、1日1か所程度の予定を立てて周ってきました。いくつかの観光スポットの他、台湾の食材のお店や本屋さん、スターバックスなどを巡ったりしました。台湾の人の普段生活も見られて面白かったです。



観光スポットの九份

<穏やかに仕事に取り組むために>

最近、「機嫌のデザイン」というタイトルの本が気に入り手に取ってみました。書かれたのは秋田道夫さんというプロダクトデザイナーの方で、まわりに左右されず機嫌よく生きるためのヒントが色々書かれています。著者が紡ぎ出した数々の言葉の意味や背景について、インタビュアーとの会話の中で丁寧に説明されていて、新しい視点に共感しながら読んでいます。昨今は気持ちだけが忙しくなりがちですが、これからも、穏やかに心地よいペースで仕事に取り組んでいきたいです。